

千年の森便り No.58

2008年4月16日発行

ちば千年の森をつくる会

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~toyofusajima/index.html>

E-mail:tgysk665@yahoo.co.jp TEL&FAX:043-432-1450

お知らせ

- 年次総会決議事項；4月13日年次総会決議事項のうち、20年度活動計画及び改正規約を4-6頁に掲載します。4頁定例活動日日程は保存の上ご活用ください。
- 植物調査臨時活動日；4-5月は、森の変化が年間で一番著しい季節で、うっかりしていると見逃してしまいます。そこで5月5日（月・休日）を臨時活動日（第2駐車場<注>9時30分集合、昼食持参）としました。連休中ですので、家族連れの参加も歓迎します。もちろん家族サービスに疲れた体を休めに来る方もどうぞ。なお、悪天候等が予想される場合、日程を変更しますので、事前に必ず伊藤（043-271-0282）まで確認の電話をするか、HPを参照ください。<注>今後集合場所は県民の森事務所隣の第2駐車場に変更します。
- 次回定例活動日；5月18日（日）9時30分第2駐車場集合、主な活動はマダケ林植生保護柵設置、ヤマユリなど植生スポット保護柵設置、食害調査など。
- ちば里山新聞；15号誌を同封します。メールの方は「ちば里山センター」ホームページで閲覧ください。

活動の記録

4月13日（日曜日）曇 参加15名、新井、伊藤、鶴沢、甲斐、久我夫妻、坂本、高橋（洋）、長谷川、福島、松本、真鍋、山脇、当日入会の大賀先生、浦邊社長。



千年の森第二のスタート、後列左端は大賀先生



寒いなか熱心に議論が弾む総会

○H20年度定時総会；出席14名、委任状7名、計21名で会員総数41名に対する定足数を充足して総会成立、代表を議長に議事進行。冒頭代表挨拶により今後の活動を概説（3頁掲載）、続いて19年度活動報告、会計報告、監査報告。更に20年度活動計画案・予算案・規約改正案の提案・審議。活動計画案と規約改正案について若干の質疑の後一括承認。役員改選により坂本代表、新井・真鍋副代表、久我・村野幹事、高塚監事を再任。伊藤幹事は退任されますが、引き続き活動を支援いただきます。雨は上がったものの冬冷えの寒さの中、熱心に討議が行われました。

○シイタケ収穫調査；雨続きのせいかシイタケは肉厚で重い。サルが食べ飽きたのか？防護ネットのないホダ木からも多少の収穫。また植菌していないコナラ切り株などからの自然発生が650グラムあり、合計3.5キロ。今回は調理・試食せず全て持ち帰りお土産。（久我）

○新フィールドの調査；小雨がパラつく中、土地所有者である房総ファミリア新聞社長浦邊氏の案内で新フィールドの調査を行った。吊り橋に近いA区域は、舗装された旧サイクリングコースと湖側の赤道に挟まれた場所で、

面積は約 0.2ha、おもにヒノキの壮齢林となっていた。もう一つの B 区域は、旧サイクリングコースを奥に進んだところにある沢と、その先の炭焼きガマ跡に挟まれた間の左側の斜面で、面積は約 3.5ha、70 年代まで炭焼きが行われていた雑木林とのことであった。炭焼きガマ周辺にはスハマソウと思われる植物がみられ、また、周辺にはシカの食害を受けたアオキが多く見られた。どちらの場所も道路沿いであり、いろいろな活用方法が考えられ、これからが楽しみである。(福島)



A 区域ヒノキ林の湖側林縁



B 区域で、左二人目が浦邊社長



B 区域には沢も尾根も急斜面も

○植生保護柵の設置；午後からは巨木林にイオン環境財団の助成による植生保護柵を設置した。位置は、杭番号が 2-4、2-6、6-6、6-4 で囲まれる範囲で、20m×20mの区画を2つ連続して設置した。構造は鋼鉄製支柱を高さ1.5mで2m間隔に設置し、そこに2mの防護ネットを取り付けて、ウサギ等の害も考慮して外側に広がった裾をしっかり押さえる形とした。入り口を3箇所設けて、調査等に支障をきたさないように配慮した。今後は植生保護柵の外と中での植生の変化を調査し、シカが植生に与える影響を明らかにして、シカとの共生を探る第一歩としたい。また、広葉樹成長量調査（二酸化炭素吸収量調査）も同じ調査区を対象とする予定。(伊藤、福島)



2本のアニマルガードネット張り



全員参加の人海作戦で支柱に固定



ノウサギ用裾押さえ丸太運びの大賀先生

○植物調査；大賀先生はこの日植生調査を開始され、早速70数種を確認されたそうです。

豊英島にはミツバツツジが花盛り、林床には沢山のエビネがつぼみを出し、開花を待っていました。また島入口から巨木林にかけて、小型のスミレが群生し、白い清楚な花をつけていました。葉の裏は紫。大賀先生はコスミレではとのことでした。コスミレなら豊英島のスミレの仲間がまた増えたことになります。(真鍋)



コスミレ？



ミツバツツジは花盛り